

令和6年度 農作物病虫害発生予察1月月報

令和7年(2025年)2月3日
山口県病虫害防除所

I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最高			最低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
1.1	3.6	4.8	△ 1.2	10.4	10.0	0.4	-1.4	0.6	△ 2.0
1.2	3.4	4.7	△ 1.3	7.3	9.7	△ 2.4	0.3	0.6	△ 0.3
1.3	3.1	4.6	△ 1.5	7.8	9.4	△ 1.6	-0.9	0.5	△ 1.4
1.4	5.0	4.4	0.6	11.4	9.2	2.2	0.3	0.4	△ 0.1
1.5	6.8	4.1	2.7	14.4	9.0	5.4	0.9	0.2	0.7
1.6	4.4	4.1	0.3	9.1	9.2	△ 0.1	0.6	0.0	0.6
平均・計	4.4	4.5	△ 0.1	10.1	9.4	0.7	0.0	0.4	△ 0.4
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
1.1	0.0	9.8	△ 9.8	28.0	19.5	8.5			
1.2	11.0	11.3	△ 0.3	19.7	19.0	0.7			
1.3	2.0	12.7	△ 10.7	17.2	18.4	△ 1.2			
1.4	0.0	13.4	△ 13.4	22.8	18.0	4.8			
1.5	0.0	14.0	△ 14.0	36.0	18.2	17.8			
1.6	2.0	15.6	△ 13.6	20.2	23.2	△ 3.0			
平均・計	15.0	76.8	△ 61.8	143.9	116.3	27.6			

II 作物の生育状況

(1) イチゴ : 「かおり野」では1番果の収穫が終了、2番果の収穫が徐々に始まっており、3番果は出蕾、開花している。
草勢は保たれているが、定植前後の高温による花芽分化の遅れから、生育ステージは全体的に遅れている。

Ⅲ 病害虫の発生状況

1 野菜

2025年1月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
イチゴ (調査ほ場数:20) 灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成13.5%)、発病株率0%(平成1.2%)、発病果率0%(平成0.2%)で平年に比べ少なかった。	—	—	
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成13.5%)、発病株率0%(平成1.3%)、発病葉率0%(平成0.2%)、発病果率0%(平成0.1%)で平年に比べ少なかった。	—	—	
萎黄病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成3.5%)、発病株率0%(平成0.2%)で平成並みであった。	—	—	
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.5%)、発病株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。	—	—	
炭疽病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0%(平成0%)、発病株率0.2%(平成0%)で平年に比べ多かった。	県内全域	少	10
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0%(平成21.0%)、寄生株率7.5%(平成3.8%)で平年に比べやや多かった。主要種はワタアブラムシであった。	県内全域	甚	5
			中	5
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率35.0%(平成39.0%)、寄生株率5.7%(平成13.1%)で平成並みであった。主要種はナミハダニであった。	県内全域	少	30
			計	35
コナジラミ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成22.3%)、寄生株率0%(平成3.9%)で平年に比べ少なかった。	—	—	
ハスモンヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.5%)、寄生株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。	—	—	
シロイチモジヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.6%)、寄生株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。	—	—	
オオタバコガ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.5%)、寄生株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。	—	—	
アザミウマ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0%(平成13.5%)、寄生花率0.4%(平成0.6%)で平成並みであった。主要種はヒラズハナアザミウマであった。	県内全域	中	5
			少	20
			計	25

お問い合わせ先
 山口県農林総合技術センター(山口県病害虫防除所)
 TEL (0835)28-1211(代)